

平成28年度
ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI
(研究成果の社会還元・普及事業)
実施報告書

HT28274 プログラム名 表現活動で『思いやり』のかたちを体感してみよう



開催日：2016年11月3日(木)

実施機関：山口大学

(実施場所) (教育学部B棟41番教室)

実施代表者：松岡 敬興

(所属・職名) (大学院教育学研究科・准教授)

受講生：小学5・6年生 2名、中学生 10名

関連URL:

【実施内容】

日本学術振興会「ひらめき☆ときめきサイエンス」のプログラムとして、『表現活動で「思いやり」のかたちを体感してみよう』を実施した。児童、生徒、保護者、学校関係者を含めて15名の参加があった。

前半のアイスブレイク『今の心の色は?』では、40色の色紙の中から最もピッタリの色を選び出し、その理由について発表し合った。またネームプレートづくりでは、参加者それぞれが特徴のある印象的なデザインを考案し、その後の活動においても使用した。

ところで「思いやり」の心を行動に移すことはとても難しい。頭では理解できているのに、行動化できなかった経験に着目する。そこで真に「思いやり」のかたちを実感できる手だてとして、「描画活動」を組み入れたプログラムに取り組んだ。

最初に仲間の顔を描きながら、お互いのよさについてフリートークで語り合う。次に出来上がった作品を提示しつつ、仲間に向けて新たな気づきについて発表し共有することで、互いに心理的な距離を縮めることができた。仲間のことをより深く知ることを通して、相手への思いやり・慮る行動がもたらされ、その心地よさを仲間と共に体感することができた。

●留意、工夫した点

活動Ⅰ『友達の顔を描いてみよう』では、制作上の留意点について、実施協力者(蜂谷昌之准教授/造形芸術教育学)より説明を加えた。また実施協力者(大学院教育学研究科教職実践高度化専攻)も活動に参画し、参加者がリラックスして取り組める雰囲気づくりに努めた。同時にファシリテーターも、机間巡視をしながらポジティブな声かけを行い、意欲的な活動を促した。

●当日のスケジュール

12:30 受付開始

13:00 開講式、挨拶、科研費の説明、日程説明・諸連絡

13:20 アイスブレイク『今の心の色は?』

13:40 ①「ネームプレート」づくり、②「自己アピールシート」づくり

- 14:00 集合写真撮影
- 14:05 クッキータイム&フリートーク
- 14:15 活動Ⅰ『友達の顔を描いてみよう』
- 15:15 クッキータイム&フリートーク
- 15:30 活動Ⅱ『友達への気づきを深めよう』
- 16:00 シェアリング
- 16:20 修了式(未来博士号授与)
- 16:35 講評、アンケート記入
- 17:00 閉講式



(参加者全員で記念撮影、教育学部B棟41番教室)

●実施の様子



(アイスブレイク『今の心の色は?』のようす)



(活動Ⅰ『友達の顔を描いてみよう』のようす)



(活動Ⅱ『友達への気づきを深めよう』のようす)



(修了式[未来博士号授与]のようす)

●事務局との協力体制

契約及び経費管理に関わる事務手続きは、研究推進課研究助成係が担当した。また委託金の執行に関わる手続きについては、教育学部予算管理係が担当した。本プログラムの実施にあたり、両担当係と連携しながら進めることができた。

●広報活動

プログラムの開催案内のポスターおよび募集案内を作成し、近隣の学校を訪問し説明のうえ、参加の呼びかけへの協力を依頼した。また大学院教育学研究科教職実践高度化専攻[教職大学院]の学生からも、同様の協力を得た。

●安全配慮

実施会場の安全確保のため、事前に使用する机・椅子等の確認を行った。また休日開催であることから、誘導についても万全を期し、正門から会場まで担当者をつけた。会場内での室温等にも配慮しながら、休憩時には換気も行い環境整備に努めた。

●今後の発展性、課題

望ましい人間関係を築くうえでは、自己理解・他者理解を深め相互理解を高めることが手掛かりとなる。本プログラムは、子供たちが主体的に取り組めることから、汎用性が高く教育効果も期待できる。このことはアンケート結果やその自由記述からも明らかになった。今後も、新入生のオリエンテーションや学級づくりのために有効な手だての一つとして、学校教育現場において活用の範囲を広げていきたい。科学研究費補助金を通して取り組んだ成果を生かすとともに、新たにプログラムのバリエーションを広げるための開発への取組を継続する。

【実施分担者】 なし

【実施協力者】 8 名 蜂谷昌之(広島大学大学院教育学研究科准教授、研究分担者)、三時和久(大学院教育学研究科教職実践高度化専攻[教職大学院]学生)、室内文彦(同)、天津悠介(同)、河合哲郎(同)、鉄村晋也(同)、藤井龍太郎(同)、宮崎雅文(同)

【事務担当者】 学術研究部研究推進課研究助成係 係長 沖中玲子